

都立足立工業高校 令和2年度 教科名(実習) 年間授業計画

教科:(工業)科目:(実習) 対象:(第2学年5組)

使用教科書:

使用教材: 教員作成プリント

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月 オリエンテーション、2D_CAD、リレーシーケンス制御、C++プログラミング	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解せるとともに、環境及びエネルギーに配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的、かつ倫理観をもって解決し、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。コンピュータのプログラミングに関する知識と技術を習得させ、適切なプログラム言語を選択し、実習や演習を通して具体的に理解させる。コンピュータを使用し製作図、設計図、などを正しく読み、図面を構想し作成する能力を育てる。	提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
オリエンテーション、2D_CAD、リレーシーケンス制御、C++プログラミング		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
オリエンテーション、2D_CAD、リレーシーケンス制御、C++プログラミング		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
5月 オリエンテーション、2D_CAD、リレーシーケンス制御、C++プログラミング	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解せるとともに、環境及びエネルギーに配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的、かつ倫理観をもって解決し、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。コンピュータのプログラミングに関する知識と技術を習得させ、適切なプログラム言語を選択し、実習や演習を通して具体的に理解させる。コンピュータを使用し製作図、設計図、などを正しく読み、図面を構想し作成する能力を育てる。	提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
オリエンテーション、2D_CAD、リレーシーケンス制御、C++プログラミング		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
オリエンテーション、2D_CAD、リレーシーケンス制御、C++プログラミング		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
6月 オリエンテーション、2D_CAD、リレーシーケンス制御、C++プログラミング	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解せるとともに、環境及びエネルギーに配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的、かつ倫理観をもって解決し、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。コンピュータのプログラミングに関する知識と技術を習得させ、適切なプログラム言語を選択し、実習や演習を通して具体的に理解させる。コンピュータを使用し製作図、設計図、などを正しく読み、図面を構想し作成する能力を育てる。	提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
オリエンテーション、2D_CAD、リレーシーケンス制御、C++プログラミング		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
オリエンテーション、2D_CAD、リレーシーケンス制御、C++プログラミング		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
オリエンテーション、2D_CAD、リレーシーケンス制御、C++プログラミング		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
オリエンテーション、2D_CAD、リレーシーケンス制御、C++プログラミング		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
7月 オリエンテーション、2D_CAD、リレーシーケンス制御、C++プログラミング	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解せるとともに、環境及びエネルギーに配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的、かつ倫理観をもって解決し、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。コンピュータのプログラミングに関する知識と技術を習得させ、適切なプログラム言語を選択し、実習や演習を通して具体的に理解させる。コンピュータを使用し製作図、設計図、などを正しく読み、図面を構想し作成する能力を育てる。	提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	1

都立足立工業高校 令和2年度 教科名(実習) 年間授業計画

教科:(工業)科目:(実習) 対象:(第2学年5組)

使用教科書:

使用教材: 教員作成プリント

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
8月				
9月				
画像工学、C++プログラミング、PC組み立て	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解せるとともに、環境及びエネルギーに配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的、かつ倫理観をもって解決し、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。コンピュータのプログラミングに関する知識と技術を習得させ、適切なプログラム言語を選択し、実習や演習を通して具体的に理解させる。画像工学は、データの構造を研究し、主に圧縮技術、画像処理技術、画像生成技術を学ぶ。	提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3	
画像工学、C++プログラミング、PC組み立て		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3	
画像工学、C++プログラミング、PC組み立て		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3	
10月				
画像工学、C++プログラミング、PC組み立て	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解せるとともに、環境及びエネルギーに配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的、かつ倫理観をもって解決し、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。コンピュータのプログラミングに関する知識と技術を習得させ、適切なプログラム言語を選択し、実習や演習を通して具体的に理解させる。画像工学は、データの構造を研究し、主に圧縮技術、画像処理技術、画像生成技術を学ぶ。	提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3	
画像工学、C++プログラミング、PC組み立て		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3	
画像工学、C++プログラミング、PC組み立て		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3	
画像工学、C++プログラミング、PC組み立て		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3	
11月				
画像工学、C++プログラミング、PC組み立て	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解せるとともに、環境及びエネルギーに配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的、かつ倫理観をもって解決し、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。コンピュータのプログラミングに関する知識と技術を習得させ、適切なプログラム言語を選択し、実習や演習を通して具体的に理解させる。画像工学は、データの構造を研究し、主に圧縮技術、画像処理技術、画像生成技術を学ぶ。	提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3	
画像工学、C++プログラミング、PC組み立て		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3	
画像工学、C++プログラミング、PC組み立て		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3	
画像工学、C++プログラミング、PC組み立て		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3	

都立足立工業高校 令和2年度 教科名(実習) 年間授業計画

教科:(工業)科目:(実習) 対象:(第2学年5組)

使用教科書:

使用教材: 教員作成プリント

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
12月 ホームページの作成、ネットワーク構築、C++プログラミング、映像編集	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解せるとともに、環境及びエネルギーに配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的、かつ倫理観をもって解決し、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。コンピュータのプログラミングに関する知識と技術を習得させ、適切なプログラム言語を選択し、実習や演習を通して具体的に理解させる。映像編集では、画像工学で学んだ技術・技能を基礎に、発展的な技術を習得する。	提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	2
ホームページの作成、ネットワーク構築、C++プログラミング、映像編集		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
1月 ホームページの作成、ネットワーク構築、C++プログラミング、映像編集	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解せるとともに、環境及びエネルギーに配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的、かつ倫理観をもって解決し、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。コンピュータのプログラミングに関する知識と技術を習得させ、適切なプログラム言語を選択し、実習や演習を通して具体的に理解させる。映像編集では、画像工学で学んだ技術・技能を基礎に、発展的な技術を習得する。	提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
ホームページの作成、ネットワーク構築、C++プログラミング、映像編集		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
2月 ホームページの作成、ネットワーク構築、C++プログラミング、映像編集	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解せるとともに、環境及びエネルギーに配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的、かつ倫理観をもって解決し、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。コンピュータのプログラミングに関する知識と技術を習得させ、適切なプログラム言語を選択し、実習や演習を通して具体的に理解させる。映像編集では、画像工学で学んだ技術・技能を基礎に、発展的な技術を習得する。	提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
ホームページの作成、ネットワーク構築、C++プログラミング、映像編集		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
ホームページの作成、ネットワーク構築、C++プログラミング、映像編集		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3
3月 ホームページの作成、ネットワーク構築、C++プログラミング、映像編集	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解せるとともに、環境及びエネルギーに配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的、かつ倫理観をもって解決し、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。コンピュータのプログラミングに関する知識と技術を習得させ、適切なプログラム言語を選択し、実習や演習を通して具体的に理解させる。映像編集では、画像工学で学んだ技術・技能を基礎に、発展的な技術を習得する。	提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	2
ホームページの作成、ネットワーク構築、C++プログラミング、映像編集		提出物、授業態度、出席状況、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ総合的に勘案して評価する。	3

都立足立工業高校 令和2年度 教科名(工業) 年間授業計画

教科:(工業)科目:(課題研究) 対象:(第2学年3組~5組)

使用教科書:

使用教材:

指導内容 【年間授業計画】	科目 課題研究 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
4月	授業ガイダンス	3学年課題研究との違い、2学年課題研究の進め方・内容を理解する	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
	研究テーマ(電池について、世の中のシステムについて、災害対応ロボットを考える。発電と電力需要について、プログラム言語について等)について各コースで分析や調べ学習を班ごとにおこない、発表資料にまとめ、発表をおこなう。	研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施 ①テーマについて分析(ブレインストーミング・KJ法・調べ学習)	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施 ②発表準備(分析結果のまとめ)	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
5月	研究テーマ(電池について、世の中のシステムについて、災害対応ロボットを考える。発電と電力需要について、プログラム言語について等)について各コースで分析や調べ学習を班ごとにおこない、発表資料にまとめ、発表をおこなう。	研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施 ③発表準備(分析結果のまとめ)と発表練習	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施 ④各グループ(2班)ごとの発表会	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		以上の①~④をローテーションでおこなう。		
	研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施 ①テーマについて分析(ブレインストーミング・KJ法・調べ学習)	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2	
6月	研究テーマ(電池について、世の中のシステムについて、災害対応ロボットを考える。発電と電力需要について、プログラム言語について等)について各コースで分析や調べ学習を班ごとにおこない、発表資料にまとめ、発表をおこなう。	研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施 ②発表準備(分析結果のまとめ)	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施 ③発表準備(分析結果のまとめ)と発表練習	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
	研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施 ④各グループ(2班)ごとの発表会	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2	
	研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施 ①テーマについて分析(ブレインストーミング・KJ法・調べ学習)	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2	
7月	研究テーマ(電池について、世の中のシステムについて、災害対応ロボットを考える。発電と電力需要について、プログラム言語について等)について各コースで分析や調べ学習を班ごとにおこない、発表資料にまとめ、発表をおこなう。	研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施 ①テーマについて分析(ブレインストーミング・KJ法・調べ学習)	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施 ②発表準備(分析結果のまとめ)	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2

都立足立工業高校 令和2年度 教科名(工業) 年間授業計画

教科:(工業)科目:(課題研究) 対象:(第2学年3組~5組)

使用教科書:

使用教材:

指導内容 【年間授業計画】	科目 課題研究 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
8月				
9月	研究テーマ(電池について、世の中のシステムについて、災害対応ロボットを考える。発電と電力需要について、プログラム言語について等)について各コースで分析や調べ学習を班ごとにおこない、発表資料にまとめ、発表をおこなう。	研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施 ③発表準備(分析結果のまとめ)と発表練習	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施 ④各グループ(2班)ごとの発表会	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		後半の研究テーマを決める	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
10月	研究テーマ(電池について、世の中のシステムについて、災害対応ロボットを考える。発電と電力需要について、プログラム言語について等)について各コースで分析や調べ学習を班ごとにおこない、発表資料にまとめ、発表をおこなう。また作品製作・研究をおこない、発表資料にまとめ、年度の終わりに発表をおこなう。	研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
11月	研究テーマ(電池について、世の中のシステムについて、災害対応ロボットを考える。発電と電力需要について、プログラム言語について等)について各コースで分析や調べ学習を班ごとにおこない、発表資料にまとめ、発表をおこなう。また作品製作・研究をおこない、発表資料にまとめ、年度の終わりに発表をおこなう。	研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2

都立足立工業高校 令和2年度 教科名(工業) 年間授業計画

教科:(工業)科目:(課題研究) 対象:(第2学年3組~5組)

使用教科書:

使用教材:

指導内容 【年間授業計画】	科目 課題研究 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
12月	研究テーマ(電池について、世の中のシステムについて、災害対応ロボットを考える。発電と電力需要について、プログラム言語について等)について各コースで分析や調べ学習を班ごとにおこない、発表資料にまとめ、発表をおこなう。また作品製作・研究をおこない、発表資料にまとめ、年度の終わりに発表をおこなう。	研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		プレゼンテーションソフトの活用方法を習得する	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
1月	研究テーマ(電池について、世の中のシステムについて、災害対応ロボットを考える。発電と電力需要について、プログラム言語について等)について各コースで分析や調べ学習を班ごとにおこない、発表資料にまとめ、発表をおこなう。また作品製作・研究をおこない、発表資料にまとめ、年度の終わりに発表をおこなう。	研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
2月	研究テーマ(電池について、世の中のシステムについて、災害対応ロボットを考える。発電と電力需要について、プログラム言語について等)について各コースで分析や調べ学習を班ごとにおこない、発表資料にまとめ、発表をおこなう。また作品製作・研究をおこない、発表資料にまとめ、年度の終わりに発表をおこなう。	研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
		研究課題担当教諭ごとの課題研究の実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
3月	課題研究発表会をおこなう	クラス全体での発表会を実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	2
	年間のまとめ	1年間のまとめと3学年課題研究への導入を実施	提出物、授業態度、出席状況を考慮し、理解度、進捗状況を評価の観点にいれ、総合的に評価する。	4

都立足立工業高校 令和2年度 教科名(工業) 年間授業計画

教科:(工業)科目:(プログラミング技術) 対象:(第2学年5組)

使用教科書: プログラミング技術(実教出版)

使用教材:

指導内容 【年間授業計画】	プログラミング技術 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
4月				
	コンピューターによる 問題処理手順	システム開発とプログラムの作成 仕様書について理解する。	提出物、授業に取り組む態度と 姿勢	2
	コンピューターによる 問題処理手順	システム開発とプログラムの作成 仕様書について理解する。	提出物、授業に取り組む態度と 姿勢	2
5月				
	プログラミング技法	Cの基本的な知識 C言語の基本的概念を理解する	提出物、授業に取り組む態度と 姿勢	2
	プログラミング技法	入出力 入力力を行う命令を用いたプログラムについて理解する。 演算子 簡単な演算を行うプログラムについて理解する。	提出物、授業に取り組む態度と 姿勢	2
	定期考査		定期考査	1
	プログラミング技法	入出力 入力力を行う命令を用いたプログラムについて理解する。 演算子 簡単な演算を行うプログラムについて理解する。	提出物、授業に取り組む態度と 姿勢	2
6月	プログラミング技法	条件分岐 i f 文など、条件分岐を行うプログラムを理解する。	提出物、授業に取り組む態度と 姿勢	2
	プログラミング技法	条件分岐 i f 文など、条件分岐を行うプログラムを理解する。	提出物、授業に取り組む態度と 姿勢	2
	プログラミング技法	条件分岐 i f 文など、条件分岐を行うプログラムを理解する。	提出物、授業に取り組む態度と 姿勢	2
	プログラミング技法	条件分岐 i f 文など、条件分岐を行うプログラムを理解する。	提出物、授業に取り組む態度と 姿勢	2
7月	定期考査		定期考査	1
	プログラミング技法	繰り返し f o r 文など、繰り返しを行うプログラムを理解する。	提出物、授業に取り組む態度と 姿勢	2
	プログラミング技法	繰り返し f o r 文など、繰り返しを行うプログラムを理解する。	提出物、授業に取り組む態度と 姿勢	2

都立足立工業高校 令和2年度 教科名(工業) 年間授業計画

教科:(工業)科目:(プログラミング技術) 対象:(第2学年5組)

使用教科書: プログラミング技術(実教出版)

使用教材:

指導内容 【年間授業計画】	プログラミング技術 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
8月				
9月	プログラミング技法	条件判断 while文、do文、switch文など、条件判断を行うプログラムを理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
	プログラミング技法	条件判断 while文、do文、switch文など、条件判断を行うプログラムを理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
	プログラミング技法	条件判断 while文、do文、switch文など、条件判断を行うプログラムを理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
	プログラミング技法	条件判断 while文、do文、switch文など、条件判断を行うプログラムを理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
10月				
	プログラミング技法	配列と文字列 配列と文字列を使ったプログラムについて理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
	定期考査		定期考査	1
	プログラミング技法	配列と文字列 配列と文字列を使ったプログラムについて理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
	プログラミング技法	配列と文字列 配列と文字列を使ったプログラムについて理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
11月	プログラミング技法	関数 外部関数、組み込み関数について理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
	プログラミング技法	関数 外部関数、組み込み関数について理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
	プログラミング技法	関数 外部関数、組み込み関数について理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
	プログラミング技法	関数 外部関数、組み込み関数について理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2

都立足立工業高校 令和2年度 教科名(工業) 年間授業計画

教科:(工業)科目:(プログラミング技術) 対象:(第2学年5組)

使用教科書: プログラミング技術(実教出版)

使用教材:

指導内容 【年間授業計画】	プログラミング技術 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
12月	定期考査	定期考査	1	
	プログラミング技法	関数 外部関数、組み込み関数について理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
1月				
	プログラミング技法	ポインタ ポインタを用いたプログラムについて理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
	プログラミング技法	ポインタ ポインタを用いたプログラムについて理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
2月	プログラミング技法	ポインタ ポインタを用いたプログラムについて理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
	プログラミング技法	標準化とテスト技法 プログラムのモジュール化について理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
3月	定期考査	定期考査	1	
	プログラミング技法	標準化とテスト技法 プログラムのモジュール化について理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2
	プログラミング技法	標準化とテスト技法 プログラムのモジュール化について理解する。	提出物、授業に取り組む態度と姿勢	2

都立足立工業高校 令和2年度 教科名(工業選択) 年間授業計画

教科:(工業)科目:(選択科目 情報技術基礎) 対象:(第2学年5組)

使用教科書:情報技術基礎(実教出版)

使用教材:

	指導内容 【年間授業計画】	科目〇〇の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月				
	日本語ワープロの使い方	日本語ワープロ検定試験対策 手書き入力、実習問題(タイピング)	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う。	2
5月				
	日本語ワープロの使い方	日本語ワープロ検定試験対策 右揃え(1)、中央揃え(センタリング)、簡条書きの入力	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	日本語ワープロの使い方	日本語ワープロ検定試験対策 右揃え(1)、中央揃え(センタリング)、簡条書きの入力	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	日本語ワープロの使い方	日本語ワープロ検定試験対策 右揃え(1)、中央揃え(センタリング)、簡条書きの入力	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
6月				
	日本語ワープロの使い方	日本語ワープロ検定試験対策 フォントの変更、下線(アンダーライン)、表の作成、均等割り付け、網かけ	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	日本語ワープロの使い方	日本語ワープロ検定試験対策 フォントの変更、下線(アンダーライン)、表の作成、均等割り付け、網かけ	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	日本語ワープロの使い方	日本語ワープロ検定試験対策 フォントの変更、下線(アンダーライン)、表の作成、均等割り付け、網かけ	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	日本語ワープロの使い方	日本語ワープロ検定試験対策 フォントの変更、下線(アンダーライン)、表の作成、均等割り付け、網かけ	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
7月	日本語ワープロの使い方	日本語ワープロ検定試験対策 表における行・列の挿入(行・列の挿入)	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	日本語ワープロの使い方	日本語ワープロ検定試験対策 表における行・列の挿入(行・列の挿入)	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	日本語ワープロの使い方	日本語ワープロ検定試験対策 表における行・列の挿入(行・列の挿入)	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2

都立足立工業高校 令和2年度 教科名(工業選択) 年間授業計画

教科:(工業)科目:(選択科目 情報技術基礎) 対象:(第2学年5組)

使用教科書:情報技術基礎(実教出版)

使用教材:

	指導内容 【年間授業計画】	科目○○の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
8月				
9月	表計算ソフトの使い方	情報処理技能検定試験対策 行・列の挿入、削除、移動・コピー、データの修正、オートフィル機能、合計の計算、平均の計算、ワークシートの書式設定	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	表計算ソフトの使い方	情報処理技能検定試験対策 行・列の挿入、削除、移動・コピー、データの修正、オートフィル機能、合計の計算、平均の計算、ワークシートの書式設定	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	表計算ソフトの使い方	情報処理技能検定試験対策 行・列の挿入、削除、移動・コピー、データの修正、オートフィル機能、合計の計算、平均の計算、ワークシートの書式設定	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	表計算ソフトの使い方	情報処理技能検定試験対策 行・列の挿入、削除、移動・コピー、データの修正、オートフィル機能、合計の計算、平均の計算、ワークシートの書式設定	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
10月	表計算ソフトの使い方	情報処理技能検定試験対策	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	表計算ソフトの使い方	情報処理技能検定試験対策	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	表計算ソフトの使い方	情報処理技能検定試験対策	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	表計算ソフトの使い方	情報処理技能検定試験対策	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	表計算ソフトの使い方	情報処理技能検定試験対策	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
11月				
	表計算ソフトの使い方	情報処理技能検定試験対策 グラフの用途と基本構成、棒グラフの作成、折れ線グラフの作成、円グラフの作成、実習問題	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	表計算ソフトの使い方	情報処理技能検定試験対策 グラフの用途と基本構成、棒グラフの作成、折れ線グラフの作成、円グラフの作成、実習問題	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	表計算ソフトの使い方	情報処理技能検定試験対策 グラフの用途と基本構成、棒グラフの作成、折れ線グラフの作成、円グラフの作成、実習問題	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	表計算ソフトの使い方	情報処理技能検定試験対策 グラフの用途と基本構成、棒グラフの作成、折れ線グラフの作成、円グラフの作成、実習問題	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2

都立足立工業高校 令和2年度 教科名(工業選択) 年間授業計画

教科:(工業)科目:(選択科目 情報技術基礎) 対象:(第2学年5組)

使用教科書:情報技術基礎(実教出版)

使用教材:

指導内容 【年間授業計画】	科目○○の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
12月	表計算ソフトの使い方 情報処理技能検定試験対策 最大値・最小値 (MAX関数・MIN関数)、データ件数 (COUNT関数)、判定 (IF関数)、順位づけ (RANK関数)、四捨五入 (ROUND関数)、表の検索 (VLOOKUP関数)	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	表計算ソフトの使い方 情報処理技能検定試験対策 最大値・最小値 (MAX関数・MIN関数)、データ件数 (COUNT関数)、判定 (IF関数)、順位づけ (RANK関数)、四捨五入 (ROUND関数)、表の検索 (VLOOKUP関数)	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	表計算ソフトの使い方 情報処理技能検定試験対策 最大値・最小値 (MAX関数・MIN関数)、データ件数 (COUNT関数)、判定 (IF関数)、順位づけ (RANK関数)、四捨五入 (ROUND関数)、表の検索 (VLOOKUP関数)	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
1月	プレゼンテーションソフトの使い方 プレゼンテーション作成検定試験対策 デザインテンプレート、スライド編集、アウトラインでの移動、インスタントウィザード	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	プレゼンテーションソフトの使い方 プレゼンテーション作成検定試験対策 デザインテンプレート、スライド編集、アウトラインでの移動、インスタントウィザード	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	プレゼンテーションソフトの使い方 プレゼンテーション作成検定試験対策 デザインテンプレート、スライド編集、アウトラインでの移動、インスタントウィザード	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	プレゼンテーションソフトの使い方 プレゼンテーション作成検定試験対策 デザインテンプレート、スライド編集、アウトラインでの移動、インスタントウィザード	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
2月	プレゼンテーションソフトの使い方 プレゼンテーション作成検定試験対策 スライドへのテキストの追加、アウトラインでのテキストの編集、プレースホルダの書式設定、行頭記号の変更、校正機能	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	プレゼンテーションソフトの使い方 プレゼンテーション作成検定試験対策 スライドへのテキストの追加、アウトラインでのテキストの編集、プレースホルダの書式設定、行頭記号の変更、校正機能	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	プレゼンテーションソフトの使い方 プレゼンテーション作成検定試験対策 スライドへのテキストの追加、アウトラインでのテキストの編集、プレースホルダの書式設定、行頭記号の変更、校正機能	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	プレゼンテーションソフトの使い方 プレゼンテーション作成検定試験対策 スライドへのテキストの追加、アウトラインでのテキストの編集、プレースホルダの書式設定、行頭記号の変更、校正機能	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
3月	プレゼンテーションソフトの使い方 プレゼンテーション作成検定試験対策 オートシェイプ、ワードアート、クリップアート、オートシェイプ・ワードアート・クリップアート、写真の挿入	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	プレゼンテーションソフトの使い方 プレゼンテーション作成検定試験対策 オートシェイプ、ワードアート、クリップアート、オートシェイプ・ワードアート・クリップアート、写真の挿入	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	プレゼンテーションソフトの使い方 プレゼンテーション作成検定試験対策 オートシェイプ、ワードアート、クリップアート、オートシェイプ・ワードアート・クリップアート、写真の挿入	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2
	プレゼンテーションソフトの使い方 プレゼンテーション作成検定試験対策 オートシェイプ、ワードアート、クリップアート、オートシェイプ・ワードアート・クリップアート、写真の挿入	授業態度・ノート提出、課題、小テストを総合的に見て評価を行う	2